



カロリーアンサー通信

株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック営業本部 東京営業所

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-15-1

タカコービル 7階

Vol. 8 3

OTEL 03-6667-0525 OFAX 03-5614-2812 O <http://www.j-world.co.jp/>

責任編集者：小田桐 英夫 携帯 090-2027-0396

ご 案 内

式〇壺六年は去る



聞かざる 言わざる 見ざる

みなさん、こんにちは。今年もどうにか師走を迎える事が出来ました。1号の創刊が2010年の1月でしたから足掛け7年になりますね。どうしたら「カロリーアンサー」を普及させ、消費者に栄養表示の重要性を理解してもらえるか、考えた末に始めた駄文の綴りでしたが、この頃は筆が思うように走らず、いよいよマッカーサーのセリフに近いのかも知れません。本分とは全く関係の無い妄想もずいぶん語りましたので本号を配信されているお客様にきっと不快のタネをまき散らしていたのかと思います。あらためてお詫び申し上げます。11月号でも綴りにもおかしなところが…。平成15年頃でしたでしょうか、特許申請にあたり請求項打合せの為に特許庁を弁理士と県庁担当と共に訪れました。請

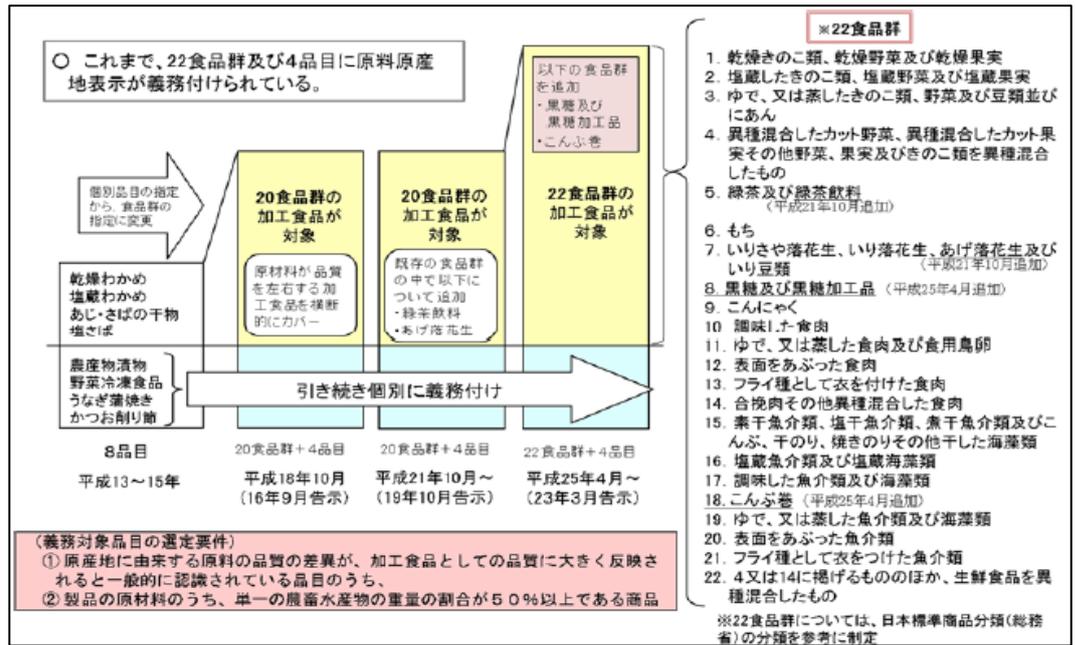
求項というのは知財の権利に対してどこまで網をかけるかという重要な文言になりますから「を」と「に」という、たった一字の言の葉にも長時間も議論して決めたこともあります。私はそういう経験がありましたので構想から下書きまで「と」を使うか「で」にするかで何度も推敲を重ねて原稿を送りますが、辞書を引くという経験の薄い世代（なんでも、ヤフーやグーグルで簡単に検索出来ますから）には言の葉の重さは意識しないのかも知れません。さておき、今月の4週目には今年最後となる関東の農芸高等学校様へ納品させて頂きました。初めの商談から足掛け5年となり、当初はHN型を提案させて頂いておりましたが、検量線の適合性と測定対象食品の測定頻度や精度などを考慮してHM型を納品させて頂きました。こちらのユーザー様は「今後の授業にて加工製造を行った食品の栄養価についてカロリーアンサーを活用し知識を深めて行くとともに、校外販売等の機会に地域住民の方々にも食品の栄養に関する知識を深めて頂けるよう活用していく」とお話ししておりました。お客様の抱える問題をカロリーアンサーが解決出来る事は、弊社にとってこれ以上無い喜びです。弊社と致しましても、導入して良かったと思えるようにしっかりフォローして行きたいと思えます。

● カロリーアンサー営業・製造より

表示に関する豆知識：加工食品の原料原産地表示制度について(消費者庁HP引用)

現在、生鮮食品には原産地の表示が義務となり、加工食品についても、輸入品には原産国名の表示が義務付けられ、国内製造の一部に原料原産地名の表示が義務付けられています。加工食品の原料原産地表示制度は、平成13年に個別の8品目について義務化を導入した後、平成16年には、現在の原料原産地表示制度の原型となる横断的な要件を定め、対象を20食品群と4つの個別品目

となりました。その後は要件に従って義務表示対象品目の追加を行っています。現在までで22食品群にとどまっています。「加工食品の自主的表示等の状況調査」では、義務表示対象の商品の全体に占める割合は、1店舗内の商品ベースでは11%程度、自主的に何らかの産地情報を表示している商品は16%に過ぎない状況です。



このような従来の方法に従った原料原産地表示制度の拡大には限界があり、全ての加工食品を対象とする表示方法として、現在の国別重量順の表示制度を基本としつつ、それが困難な場合としてどのような状況が想定されるか、そしてそのような場合でも対応可能であり、消費者の求める情報が提供可能な表示方法を検討中との事です。そんな中、消費者への調査では、加工食品を購入する際、原料原産地名を参考にしている消費者は約77%に上ることから、原料原産地表示は、消費者にとって商品選択に重要な情報であることが分かります。このため、表示に当たっては、事業者の実行可能性を考慮しつつも、分かりやすさが求められ、全ての加工食品に共通する表示制度として検討し、「加工食品の原料原産地表示制度に関する検討会中間取りまとめ」に係る説明会が各地にて開催されます。詳細は、消費者庁ホームページにてご確認ください。

● メンテナンスとぶらりラ～メン食べ歩き！！



今月は四国・東海・関東を周り、8社を訪問させて頂きました。各ユーザー様、訪問の度に測定機会が増えてきているようです。今回は、関東・東海のお客様の設置状況をご紹介させて頂きます。ご覧のように無駄な物が無いという感じで、整理されています。皆様も年末に向けて、整理整頓を行いましょう。



ラ～メンでは、香川県で敢えて、うどん屋さんではなくラ～メン屋さんを探して、塩ラ～メン専門店に鯛塩ラ～メンを頂きました。冬はラ～メンがさらにうまい！！

本年は格別のご愛顧を賜り、

厚く御礼申し上げます。

来年も、より一層のご支援を賜りますよう、

従業員一同心よりお願い申し上げます。

来年は酉年飛躍の
元旦 年となりますように



ご商談申込用紙

本製品へのお問合せは、電話、E-mailまたはFAXにてお申し込み戴けます。
(太字、太枠の部分へ必要事項ご記入の上、FAX 又はメールにてお送り下さい。)
ご希望のいずれかを○で囲んでください。

1、ご商談内容

① 資料送付 ② 説明訪問 ③ お見積り ④ デモンストレーション

2、ご希望商談場所

① 東京事務所 ② 青森本社 ③ 御社指定場所

3、ご希望日程、お時間

第一希望日時	
第二希望日時	

※ご希望戴きました日時の調整について、ご連絡させて戴きます。

企業 / 法人名		
御住所		
御担当者様	(ふりがな)	
	(お名前)	
御連絡先	TEL	FAX
	E-mail	
御社への御連絡方法	TEL・E-mail・FAX (いずれかを○で囲んで下さい)	

※ご記入いただきました情報は本製品販売以外の目的では使用しません。

連絡先

TEL: **03-6667-0525** (月～金 AM9:00～PM5:00)
E-Mail: hideo@j-world.co.jp Mobile **090-2027-0396**
FAX: **03-5614-2812** (24時間受付)

株式会社 ジョイ・ワールド・パシフィック

本 社：〒036-0162 青森県平川市館山前田 85-2

東京営業所：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-15-1

タカコービル7F

担当：小田桐